

『四ッ目川災害から90年』冊子を作成しました

中津地区災害対策協議会では、過去に甚大な被害をもたらした「四ッ目川災害」から90年の節目として、『四ッ目川大洪水から学ぶ 中津川の防災』と題し、冊子を作成しました。

■冊子の概要

【目的】

昭和7年8月26日に発生した四ッ目川大災害から90年となる節目に当たり、今一度災害をふり返り、その教訓と防災について改めて見直すこと、高い防災意識を次世代へ引き継いで行けるように刊行しました。

【発行】

2月1日・500部発行

【内容】

1. 昭和7年8月26日の四ッ目川災害とは（災害記録）
2. 四ッ目川災害の発生経緯
3. 四ッ目川災害の要因
4. 四ッ目川災害の歴史
5. 四ッ目川災害の教訓と砂防・防災

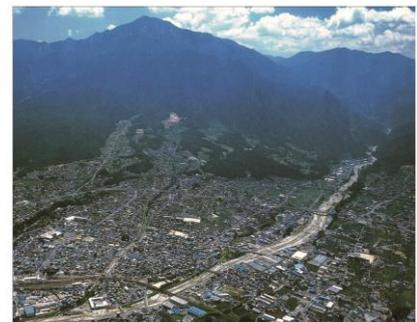


■配布・設置先

各関係機関へ配布
中央公民館・図書館に設置

■発行者

中津地区災害対策協議会



岐阜県中津川市中津地区災害対策協議会

■四ッ目川災害

- ・昭和7年8月26日発生
- ・死者2人、負傷者24人
- ・家屋の流出及び全半壊 370戸（流出73戸、全壊94戸、半壊203戸）

お問い合わせ先

建設部 建設課 維持事業室 担当者：木村
電話：0573-66-1111（内線273）